年間指導・評価計画　　教科（国語）１年

知：知識・技能　　思：思考・判断・表現　　主：主体的に学習に取り組む態度

書読言		単元	学習内容		おもな評価規準	対象観点 知	対象観点 思	対象観点 主	評価材料
一学期	4月(9) 5月(9) 6月(14) 7月(9)	読むこと	朝のリレー		・声の強弱、間の取り方、言葉の調子、声の高さを工夫しながら音読している。 ・音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。	○	○	○	学習確認テスト 期末考査 小テスト ノート ワークシート ワーク 書写 発言 朗読 宿題・提出物 授業時観察 （態度・忘れ物）
			声を届ける 野原はうたう		・聞き手を意識して声の強弱、間の取り方、言葉の調子、声の大きさや高さを工夫している。 ・情景や心情を表す表現に応じて、音読のしかたを工夫している。				
			はじまりの風		・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。				
			ダイコンは大きな根？		・「問い」と「答え」から中心的な部分を捉え、筆者の主張を理解している。 ・文章の中心的な部分と付加的な部分について積極的に捉え、今までの学習を生かして筆者の説明の工夫を伝え合おうとしている。				
			ちょっと立ち止まって		・序論・本論・結論の段落のまとまりに着目し、要旨を捉えている。 ・筆者の主張と事例との関係を整理している。				
			空の詩　三編		・筆者の主張と事例との関係を整理している。 ・表現の技法を理解し、表現を工夫して詩を書いている。				
			比喩で広がる言葉の世界		・文中で使われている比喩の文脈上の意味を理解している。 ・各段落の役割を理解し、文章の中心となる部分を見つけ、要旨を捉えている。				
			情報収集の達人になろう		・考えを述べる際に、その考えを支える理由や事例が必要なことを理解している。 ・本やインターネットで調べた情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方を理解している。				
		話すこと・聞くこと	情報を聞き取り、要点を伝える		・日常の話題について、聞き取った情報を整理し、伝える内容を考えている。				
			話の構成を工夫しよう		・→聞き手を想定し、伝えたいことが明確になるように、構成を考え、話す順番を工夫している。				
		書くこと	書き留める/言葉を調べる		・情景や心情を表す表現に応じて、音読のしかたを工夫している。 ・これまでに読んだ本などを基に、印象に残った言葉を書き留めている。				
		（１）言	漢字１		・漢字の組み立てと部首について理解し、漢和辞典を使って調べてい				

		葉の特徴や使い方に関する事項 （２）情報の扱い方に関する事項 （３）我が国の言語文化関する事項			る。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。				
			比較・分類／情報を整理して説明しよう		・情報の整理のしかたを理解し、情報を比較したり、分類したりしている。 ・集めた情報を、観点に沿って比較したり、共通点を見つけて分類したりして整理している。				
		書道	漢字の部首						
			書写		・字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して楷書で書くことができている。				
二学期	9月 (14) 10月 (15) 11月 (12) 12月 (8)	読むこと	大人になれなかった弟たち		・描写に着目して、登場人物の行動の理由や心情の変化を捉えている。 ・戦時中という時代背景や、その中で暮らす人々の生活苦を理解するうえで、読書が役立つことを理解している。	○	○	○	中間考査 期末考査 小テスト ノート ワークシート ワーク 書写 発言 朗読 宿題・提出物 （態度・忘れ物）
			星の花が降るころに		・場面ごとの状況や、場面と人物などの描写を結び付けて、内容を読み深めている。				
			「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ		・文章の構成や展開の効果について、根拠となる段落や部分を挙げて考えを書いている。				
			蓬莱の玉の枝ー「竹取物語」から　古典の言葉		・文章を読み、登場人物の思いや行動、現代との共通点や相違点について考えを深めている。				
			今に生きる言葉		・本文を読んで故事成語について理解したことに基づいて、自分の体験と故事成語を結び付けて考え、短い文章を書いている。				
			「不便」の価値を見つめ直す		・情報の整理のしかたを理解し、必要な情報を選び、結び付けて、本文を要約している。				
		話すこと・聞くこと	聞き上手になろう		・話し手の話に耳を傾け、質問のしかたを工夫しながら対話をし、話を十分に引き出している。				
			［話し合い（進行）］進め方について考えよう 話題や展開を捉えて		・動画を視聴し、話題や展開を捉えながら話し合うための工夫について、自分の考えをまとめている。				

			話し合おう						
		書くこと	項目を立てて書こう		・伝えたい事柄・相手に応じて、必要な情報が明確に伝わるように、項目ごとに整理している。				
			今に生きる言葉		・訓読のしかたや漢文特有のリズムを確かめながら音読し、古典の世界に親しんでいる。 ・本文を読んで故事成語について理解したことに基づいて、自分の体験と故事成語を結び付けて考え、短い文章を書いている。				
		（1）言葉の特徴や使い方に関する事項 （2）情報の扱い方に関する事項 （3）我が国の言語文化関する事項	思考のレッスン１ 意見と根拠		・適切な根拠や、意見と根拠の結び付きについて理解している。				
			漢字に親しもう３		・小学校で学習した漢字を使って文章を作ったり、中学校で学習する漢字の読み方について理解したりしている。				
			文法への扉 2　言葉の関係を考えよう		・「文節どうしの関係」「連文節」「文の成分」「文の組み立て」について、理解を深めている。				
			大阿蘇		・詩の朗読を聞いて、それぞれの言葉がどのように使われているかを考えている。				
			いろは歌		・言葉の調子や間の取り方などを意識して音読している。 ・小学校から親しんできた古典の作品を思い起こし、古典にはさまざまな種類の作品があることを理解している。				
			思考のレッスン 2 原因と結果		・原因と結果がどうつながっているか整理し、その関係について理解している。				
			漢字に親しもう４		・小学校で学習した漢字を使って文章を作ったり、中学校で学習する漢字の読み方について理解したりしている。				
			本の世界を広げよう						
			書写		・漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くことができている。				
三学期	1月 (15) 2月 (11) 3月 (4)	読むこと	少年の日の思い出		・時間・場所・出来事・語り手に着目して作品の構成や展開を捉えたり、具体的な表現を挙げてその効果について自分の考えをまとめたりしている。	○	○	○	学年末考査 小テスト ノート ワークシート ワーク 書写 発言 朗読 宿題・提出物 授業時観察 （態度・忘れ物）
			二十歳になった日		・本文中の具体的な記述を挙げながら、構成の工夫や表現の効果について考えている。				
			ぼくが　ここに		・表現や表現技法に着目して読み深めたことを基に、作者の思いを想像し、考えている。				
			国語の力試し		・擬人法の表現の効果について、本文に基づいて書いている。 ・本文中の「発酵」の説明を適切に抜き出している。				
		話すこと・聞くこと	一年間の学びを振り返ろう		・聞き手の反応を踏まえて、考えがわかりやすく伝わるように、用いる言葉を工夫して話している。				
		書くこと	構成や描写を工夫し		・読み手が状況をイメージできるよう、書く内容の中心が伝わるよう				

			て書こう		に、構成を工夫している。				
		（１）言葉の特徴や使い方に関する事項 （２）情報の扱い方に関する事項 （３）我が国の言語文化関する事項	漢字に親しもう５		・小学校で学習した漢字を使って文章を作ったり、中学校で学習する漢字の読み方について理解したりしている。				
			文法への扉３		・「単語の分類」「品詞」「体言と用言」について、理解を深めている。				
			百人一首		・百人一首大会を通して伝統文化を大切にする態度が養えている。				
			熟語の構成		・語句の構成の基本的な形が理解できている。				
			単語のいろいろ		・単語を品詞分類するにあたって必要な知識を理解できている。				
			方言と共通語		・共通語と方言の果たす内容について理解できている。				
			書写		・目的や必要に応じて書くことができている。				

【合計時間数　１４０】＊漢字・語句の学習は随時取り入れます。生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合があります。